

船舶事故等調査報告書

平成22年2月25日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第230号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年6月1日 10時10分ごろ	
発生場所	岡山県岡山港 岡山港西防波堤灯台から真方位133°400m付近 (概位 北緯34°35.9′ 東経133°57.1′)	
事故等調査の経過	平成21年8月28日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 ^{しんこう} 新光丸、499トン	
船舶番号、船舶所有者等	132490、株式会社新光海運	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船尾船底擦過傷、プロペラ先端部曲損	
事故等の経過	本船は、船首約1.3m、船尾約3.8mの喫水で岡山港を出港する際、離岸し、港の入り口に船首を向けていたところ、右舷側から南寄りの風を受けて圧流され、平成21年6月1日10時10分ごろ、浅瀬に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風力 4 海象：潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり 本船は、岡山港を出港する際、風の影響を考慮しなかったため、風に圧流されて浅瀬に乗り揚げた可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が岡山港を出港する際、風の影響を考慮しなかったため、風に圧流されて浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	